

奥州市基幹業務システム標準化移行に係るRFI_質問回答

No.	該当資料	頁	該当項目	質問内容	回答
1	別紙01_奥州市基幹業務システム等一覧	－	関連システム	関連システムとして「住民基本台帳」がありますが、今回のRFIは、データ移行及び機器更新を前提としてよろしいでしょうか。その場合、端末台数をお示しいただくをお願いします。	関連システムについては、本RFIの対象である標準化対象業務システムとの関連性が特に強いものについて、併せて情報提供を依頼しているものです。ただし、ご質問のとおり、関連システムの見積に当たっては、端末数等の前提条件が必要となる場合があるため、関連システムは別途見積するものとし、本RFIにおける概算見積の対象からは除くこととします。 これに伴い、次の様式を修正しましたので、修正後の様式をご利用いただくをお願いします。 ・様式05「概算見積書」
2	様式05_概算見積書	－	－	既存のネットワークを利用する方向でよろしいでしょうか。（「ネットワーク構築費（G列）」「ネットワーク運用保守（N列）」の算定のため）	ネットワークに関しては、「第2 市の現状」-「2 ガバメントクラウド概要」-「(2) 通信回線」に記載のとおりです。これ以外に新たな回線の構築が必要となる場合は、その費用についても漏れなく概算見積に含めてください。
3	様式05_概算見積書	－	－	該当する見積項目（列）がない場合、列を追加してもよろしいでしょうか。 例）クラウド利用料、遠隔地バックアップ、システム運用管理（ウイルス定義ファイル更新、利用権限管理、外字運用管理等）	他ベンダーとの費用比較を行うため、列の追加を含めて、様式の変更は行わないでください。例示された費用については、ランニングのうち「パッケージ利用料」又は「システム運用保守」に含まれるものと考えられます。これらの区分への割り振りが困難な場合は、「その他」としてご回答ください。
4	様式05_概算見積書	－	－	「回線費用（I列・P列）」「その他（J列・Q列）」「システム運用保守（M列）」については、業務システムごとに按分ができないため、No.1「住民記録」の行にまとめて記入してもよろしいでしょうか。	本RFIの対象である標準化対象業務については、オールインワンパッケージとして一括で調達する予定です。そのため、ご質問の項目については、一定程度まとめて積算され、業務ごとに按分することが困難な場合があるものと想定しています。その場合は、主となる「住民記録」等に合算して記入いただいで差し支えありません。 一方で、業務システムごとの積み上げにより積算できる費用については、いずれか一つの業務にまとめて入力するのではなく、該当する業務に分けて記入してください。

奥州市基幹業務システム標準化移行に係るRFI_質問回答

No.	該当資料	頁	該当項目	質問内容	回答
5	－	－	－	①現在の文字環境について、文字セット、文字コード、また、ベンダーフォント等を使用されている場合はそのフォント名をご教示ください。 ②文字環境は、システムごとに異なるでしょうか。全システム統一でしょうか。 ③外字はシステムごとに異なるでしょうか。庁内で同一の外字となるでしょうか。	業務システムごとに利用する文字コード等が異なるため、以下は本RFIの対象である住基・税等の基幹系システムにおける文字環境についての回答となります。 ①マイナンバー系端末へは、次の文字環境を追加でセットしています。 ・富士通 FUJ明朝体（JEF拡張漢字サポート） JEF明朝フォント、Unicode-JEF 明朝フォント ・IPA明朝（IPAmj明朝） ・OCRフォント（OCR-A、OCR-B） ・外字フォント（EUDC.TTE） その他、業務によって追加/削除されているフォントがあります。 ・BIZUD明朝、BIZUDゴシックの削除 ・富士通 FUJゴシック（JEFゴシック） ・Fujitsu Charset Manager（外字管理）の配信による外字ファイル ②基本的に同一の環境ですが、業務によって扱う文字コードやフォントが異なる場合があります。 ③外字管理システムを導入しており、外字ファイル EUDC.TTE については、庁内で同一の外字となります。
6	－	－	－	現行システムから提供されるデータについて、現時点の想定をご教示ください。 ・文字セット・文字コード・文字符号化方式	現行システムから提供されるデータの詳細については、現時点で把握できていません。なお、提供するデータについては、現行ベンダーのファイルレイアウト及びコード体系での提供となります。
7	－	－	－	標準化移行後の外字の運用についてご教示ください。 例）標準外業務用に維持管理する/JISX0213に縮退するため廃止/MJ+に対応するため廃止 また、外字を維持する場合、外字運用は本契約に含む想定でしょうか。	外字管理については、標準化移行後はMJ+に対応するため、廃止の想定です。
8	－	－	－	端末のログオン認証でActiveDirectoryや二要素認証を利用されていると想定しますが、必要となるサーバー機器及びソフトウェア類については調達範囲外としてよろしいでしょうか。	マイナンバー系のADサーバーや二要素認証基盤については、別途、調達しますので、本RFIの対象外となります。
9	－	－	－	各システムと連携するアドレスの変更が想定されます。番号VPN、住基ネットFW等調達範囲外の機器の設定変更作業費用等は、見積対象外としてよろしいでしょうか。	本RFIの対象外としている機器類の設定変更作業については、見積の対象外となります。
10	別紙01_奥州市基幹業務システム等一覧	－	標準化対象システム	「固定資産税」において「登記履歴台帳システム」は導入しているでしょうか。導入している場合、ソリューション名とベンダー名をご教示ください。	導入していません。

奥州市基幹業務システム標準化移行に係るRFI_質問回答

No.	該当資料	頁	該当項目	質問内容	回答
11	別紙01_奥州市基幹業務システム等一覧	－	標準化対象システム	「就学」において、就学支援のデータ移行は発生するでしょうか。	「就学」の範囲は、学齢簿と就学援助になります。学齢簿については現行システムで管理しているため、データ移行が必要になります。一方、就学援助については、現状、システムによる管理をしていないため、現行システムからのデータ移行は発生しません。
12	情報提供依頼書	1	第1 総則 3 期間 (1) 移行スケジュール	移行スケジュールのうち、②要件定義フェーズにて、事業者側に求める作業がありましたらご教示ください。	②要件定義フェーズについては、本RFIで提供いただいた情報をもとに、事業範囲、実現方式、概算費用等を整理し、必要な機能、調達における要件等具体的に固める段階になります。そのため、調達仕様書の案を示したうえで、意見招請（RFC）を通じて、実現可能性、掛かる経費及びスケジュールの妥当性等についてご意見をいただくことを想定しています。
13	情報提供依頼書	2	第2 市の現状 1 標準化移行概要 (1) 標準化移行状況	国民健康保険、戸籍、戸籍附票、障害者福祉、生活保護、健康管理の6業務は、令和8年度末までに標準準拠システムに移行するようですが、令和9年度は、これら6業務とそれ以外の標準化対象システム及び共通機能は、機能別連携仕様、基本データリストで連携を行いますでしょうか。 令和9年度当初時点での6業務以外のシステムの機能別連携仕様、基本データリスト出力への対応、連携時の行政事務標準文字への対応等標準化基準への対応見込みをご教示ください。	令和9年度の当初において、令和8年度末までに標準化移行している6業務システムとは、原則として過渡期連携又は現行の連携方式にて連携を行い、機能別連携仕様及び基本データリストに沿った連携は行いません。6業務システム以外の標準化対象システム及び共通機能における機能別連携仕様、基本データリスト出力、行政事務標準文字への対応については、標準準拠システムへの移行に合わせて対応する想定です。
14	情報提供依頼書	2	第2 市の現状 1 標準化移行概要 (1) 標準化移行状況	行政事務標準文字（MJ+）と文字同定作業が行われている場合はその状況をご教示ください。併せて、現行システムで使用している文字フォント、文字コード、外字数をご教示ください。	令和4年度に基幹系システムにおいて使用する外字506文字について、MJ（IPAmj明朝）への文字同定を行っており、標準化移行作業に当たっては、この文字の変換定義ファイルを提供します。 また、現行システムにおける文字フォント及び文字コードについては、質問回答No.5をご確認ください。
15	情報提供依頼書	3	第2 市の現状 2 ガバメントクラウド概要 (1) ガバメントクラウド環境	システム間連携で使用するオブジェクトストレージは既設のAWSアカウントで用意される想定でしょうか。	オブジェクトストレージについては、当市の既設AWSアカウント上に用意する想定ではありません。 基幹業務システムにおける住基・税の業務システムとの連携が多いことを踏まえ、住基・税等の業務システムを提供するベンダーが、当該システムのASP環境内に構築することを想定しています。そのため、オブジェクトストレージの構築等に必要となる費用については、忘れずに概算見積に含めてください。 なお、具体的な構成、利用範囲等については、設計・開発フェーズにおいて他のASPベンダーとの協議により整理していく予定です。

奥州市基幹業務システム標準化移行に係るRFI_質問回答

No.	該当資料	頁	該当項目	質問内容	回答
16	情報提供依頼書	3	第2 市の現状 3 期間 (2) 契約期間	契約期間の運用保守フェーズが3箇月しか含まれていませんが、その後の利用料や運用保守は年度契約となりますでしょうか。稼働後の利用期間は5年間を見込んでいますが、想定している利用期間はありますでしょうか。	情報提供依頼書にある契約期間（令和9年4月から令和11年3月まで（21箇月））は、標準化移行作業（イニシャル）に係る契約期間となります。一方、稼働後の運用・保守に係る契約（利用料等を含む。）については、令和11年1月から別途、長期継続契約により契約することを予定しています。 なお、運用・保守に係る具体的な契約期間については、各事業者の提案内容、条件等を踏まえ、事業者決定後の手続において整理しますが、継続的な利用を前提としており、3箇月間のみを想定しているものではありません。
17	情報提供依頼書	3	第3 標準化移行の考え方等 1 標準化移行方式	現行システムからのデータ移行の際、提供されるデータ形式やフォーマット、データ提供回数等の想定はありますでしょうか。	提供するデータについては、現行ベンダーのファイルレイアウト及びコード体系での提供となります。抽出データのほか、ファイルレイアウト、コード一覧、件数表等の提供を予定しています。 また、データの提供回数については、テスト用2回、リハ用1回、本番用1回の計4回を見込んでいます。

奥州市基幹業務システム標準化移行に係るRFI_質問回答

No.	該当資料	頁	該当項目	質問内容	回答
18	—	—	—	標準準拠システムの稼働に際し、利用端末、プリンタ、その他の機器の更新を計画しているでしょうか。また、既存の端末を利用する前提であれば、機種名やスペック、利用台数といった情報をご教示ください。	標準準拠システムへの移行に際し、マイナンバー系端末やプリンタは既存のものをそのまま使用し、更新の予定はありません。既存端末等の情報は以下のとおりです。 （事務用）約450台 ・形状 21.5型デスクトップ - 型式 NEC Mate M1Q48/C-M - OS Microsoft Windows11 Pro(64bit) - CPU Intel Core i5 第13世代 - メモリ 8GB - ストレージ 256GB SSD - ディスプレイ 21.5型ワイドTFT液晶 ・形状 15.6型ノートパソコン - 型式 NEC VersaPro VX V1T46/X-N - OS Microsoft Windows11 Pro(64bit) - CPU Intel Core i5 第13世代 - メモリ 8GB - ストレージ 256GB SSD - ディスプレイ 15.6型ワイドTFT液晶 （プリンタ）50台 ・形状 モノクロレーザープリンタ - 型式 RICOH P 6010 - 解像度 600dpi×600dpi - メモリ 512MB
19	—	—	—	端末起動時のログインに対する多要素認証は、どのような方式を採用されているでしょうか。	マイナンバー系の端末においては、認証カード（所持）＋パスワード（知識）の組合せによる多要素認証を採用しています。
20	情報提供依頼書	6	第4 情報提供依頼事項 No.2 標準化移行業務 ⑤他業務システムとの連携状況 ・関連システムとの連携可否等	「別紙01_奥州市基幹業務システム等一覧」に記載のある関連システム（標準化対象外）について、現在の連携内容（情報一覧、用途等）をご教示ください。	情報提供依頼事項にある関連システムとの連携可否等については、本RFIにおいて、各事業者において想定される連携方式（API連携、ファイル連携等）、対応に当たっての前提条件等について情報提供を依頼しているものです。 現行システムにおける具体的な連携情報については、現時点でお示しできませんので、提案及び見積精査に当たり、当該情報が必要となる場合は、情報提供依頼事項「No.8 その他の情報」「②見積精査等」に当たり、市から提供すべき情報において、必要となる情報の項目、粒度、提供形式等（様式）をご提供ください。

奥州市基幹業務システム標準化移行に係るRFI_質問回答

No.	該当資料	頁	該当項目	質問内容	回答
21	別紙01_奥州市基幹業務システム等一覧	－	標準化対象システム	「就学」には学齢簿管理と就学援助の2業務の両方が含まれているということでしょうか。	No.11の回答のとおり、本調達における「就学」の範囲は学齢簿編成等と就学援助の両方になります。就学援助については、現状、システムによる管理を行っていないため、「別紙01_奥州市基幹業務システム等一覧」には学齢簿のみを記載しています。
22	－	－	税務システム標準仕様書	機能要件ID:0140033 ①一般納付（OCR/パンチ/郵便振替）の納付データのデータ化の手段についてご教示ください。 1) OCR機器で自庁で納付書を読み取りデータ化 2) 外部委託し委託先業者（※）からデータを受領（※委託先業者もご教示ください。） ②既発行済通の消込データの仕様（フォーマット）の提供は可能でしょうか。	①納付データのデータ化については、自庁に設置しているOCR機器で読み取り、一次データを作成後、胆江農業管理センターに外部委託し、基幹系システムに取り込むためのデータ（消込データ）を作成しています。 ②消込データの仕様（フォーマット）については、現時点で提供の予定はありません。①で回答したとおり、胆江農業管理センターにおいて、基幹系システムに取り込むためのデータを作成しており、基幹系システム側で当該データに合わせた個別の調整を行うことは想定していません。
23	－	－	共通機能標準仕様書	滞納にて管理する税目は、固定資産税・個人住民税・法人住民税・軽自動車税のみになりますでしょうか。 これ以外に追加科目がある場合、データ移行が発生しますでしょうか。また、データ移行が発生する場合、現行システム名をご教示ください。	滞納で管理する税目については、固定資産税・個人住民税・法人住民税・軽自動車税のほか、国民健康保険税も対象となり、データ移行が発生します。国民健康保険税については、国保システム（賦課）・税務システム（収納・消込）において管理しています。
24	－	－	共通機能標準仕様書	統合収滞納管理システムを利用する端末数をご教示ください。	現行の滞納管理システムを利用している端末数は46台となります。 なお、統合収滞納管理システムの利用端末数については、現在の利用状況を踏まえて、同程度を予定しています。
25	別紙01_奥州市基幹業務システム等一覧	－	標準化対象	基幹業務システムの提供はできませんが、申請書作成機能のみの提案でもよろしいでしょうか。なお、こちらは基幹業務システムとの連携を想定して確認しております。	申請書作成機能、いわゆる「書かない窓口」についても住民サービス向上や窓口効率化の観点から重要な機能であると認識しております。一方、今回の調達では、標準化移行を含む基幹系システムの更改を主な対象としており、申請書作成機能のみを単独調達することは想定していません。 ただし、基幹業務システムとの連携を前提とした申請書作成機能について、連携方式、導入条件、費用等に関する情報提供をいただくことは差し支えありません。当該機能の取扱いについては、いただいた情報を踏まえ、今後の調達範囲や導入方針を検討する際の参考とします。